

第4章 自治会の現状と課題

1 自治会役員から見た自治会の現状と課題

自治会のあり方検討部会では、それぞれの部員が所属する自治会を取り巻く環境や自治会活動の内容についての報告をもとに、滝沢市の自治会の現状と課題をまとめました。

(1) 自治会を取り巻く環境について

- ・自然が豊かである。
- ・地域に愛着がある人の割合が高い。
- ・盛岡市への交通の便が良い。
- ・宅地開発により、新しい住宅が建ち、若い世代が増えた。
- ・核家族化が進行し、親と子どものみの世帯や高齢者のみの世帯、単身世帯が増加している。
- ・共働き世帯が増え、自治会活動に参加することが難しい世帯が増加している。
- ・高齢化により、班長やごみ集積所の清掃当番などをできない世帯が増えている。
- ・地域のつながりが希薄化し、自治会への関心が低くなっている。
- ・地域内に空き家が増えている。
- ・地域の商店が閉店し、近くに買い物をする場所がない。
- ・地区集会所の老朽化が進んでいる。
- ・市中心部へ移動しづらい。

(2) 自治会の活動について

- ・役員が固定化しつつある。
- ・役員のなり手がなかなかいない。
- ・役員の高齢化が進行している。
- ・自治会から推薦する市の委嘱委員等のなり手がいない。
- ・知識や技能を持つ新しい役員が加わった。
- ・自治会行事への参加者が固定化し、参加率が低下している。

2 ワークショップによる現状と課題の把握

市内の3自治会を「モデル自治会」として抽出し、自分が住む地域を見直し、こうありたいと考える将来の地域の姿、その地域の姿を実現するための課題と解決策を共有するためのワークショップを実施しました。

抽出にあたっては、似たような社会環境の地域に偏らないよう農地と新興住宅地が共存する地域にある大釜南自治会、農地が地域の大半を占め、人口が少ない地域にある大沢自治会、大規模宅地開発により世帯が急増している地域にある牧野林中央自治会の3自治会を「モデル自治会」としました。

(1) ワークショップ実施方法

①対象自治会

大釜南自治会、大沢自治会、牧野林中央自治会

②参加者

自治会役員

③実施日

自治会名	第1回	第2回	第3回
大釜南自治会	8月20日	9月17日	10月20日
大沢自治会	10月6日	11月10日	1月21日
牧野林中央自治会	9月19日	10月17日	11月14日

④ワークショップテーマ

第1回「自分たちの地域を知る」

第2回「自分たちの地域の未来をデザインする」

第3回「未来に向けた具体的な行動を！」

(2) ワークショップ概要

各自治会で行ったワークショップの報告をもとに、各自治会のある地域の長所・短所、これから目指す地域の姿をまとめました。

① 大釜南自治会

長所	<ul style="list-style-type: none">・交通の便がよい。整備されている。・あらゆる面で発展している。（新興住宅、区画整理等）・自然災害が少ない。・公園が計画的に整備されている。・観光地が近い（移動30分圏内）。・都市ガス、水道等インフラが安い。・盛岡が近く、地域の立地が良い。・新興住宅地、アパートが増え、転入者が多い。・自治会内の人口の平均年齢が若い。・土日ジャンボ市他、買い物の場所や病院等生活に必要な施設が揃っている。・農業（米、野菜、果樹）が盛ん。・自然もあり、適度にインフラも整ってバランスが良い地域。・学校等も近くにある。子育てしやすい環境。・雫石川、岩手山、適度に農地もあり自然豊か。・（嫁いできたが）隣近所の人があっただかい人が多い。・助け合う仕組みがある。
短所	<ul style="list-style-type: none">・若い人が残らない。進学、就職等で地域外へ出て行く。）・調整区域が多く、宅地が少ない。・新興住宅、アパート等住民と近隣の交流が少ない。・集合住宅住民と接点がない。・ちょっとした店、銀行等が近くにない。・（良くも悪くも）土地に執着。・（農業中心？）跡継ぎがない。・世代交流が少ない。・収入につながる事業（第一次産業、サービス？）が少ない。・これと言うブランドがない。・土産や観光、キラキラが少ない。・企業・会社（働く場）が少ない。

目指す姿	『どなたでもスーパーボランティア ～安全で安心、誰もが活躍する自治会』 『世代をこえてつながる笑顔あふれるまち』 『自然豊かで安心して子育てできるまち』
------	---

② 大沢自治会

<p>長所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便がよい。整備されている。 (バス路線、インターチェンジが近い等、道路網) ・3世代同居が多い。 ・人付き合いがしやすい。 ・自然豊かで閑静、暮らしやすい。 ・子どもが外で遊ぶことができる。 ・地域のまとまりがある、協調性がある。 ・「結っこ」声掛けが多い。 ・行事への女性の参加が多い。 ・茅葺き、蔵がある。 ・屋号が面白い。 ・伝統芸能「田植え踊り」を保育園、小学校で練習している。 ・地区運動会、健康ゲーム交流会、文化祭等楽しい行事が多い。
<p>短所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・役員に負荷が多い。 ・行事が多いので大変。 ・ネットワークが固定化されているかもしれない。 ・新住民は、自分の立ち位置が見えない。(見えない壁) ・娯楽の場が少ない。 ・集合住宅住民と接点がない。 ・ちょっとした店が近くにない。 ・子どもが少ない。 ・独身が増えている、農業等跡継ぎが少なく不安。 ・車がないと移動困難である。 ・企業・会社(働く場)が少ない。
<p>目指す姿</p>	<p>『高齢者にも誰にでも“優しい地域”』 『地域の宝を再発見!』 『にぎやか・つながり・住民交流がある地域』</p>

③ 牧野林中央自治会

<p>長所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ない。(水害、地震・河川敷整備済。) ・商業施設が多く、買い物に不自由しない。 (生協等各スーパーがある。) ・産婦人科以外、医療機関が整っている。 ・学校(幼稚園、小学校、中学校が近くにある。) ・高校も自転車通学可能範囲内に3つある。 ・県交通滝沢営業所もあり、交通の便が良い。 ・近くで用事を済ませることができるので、高齢者等(移動困難者含)にとってとても利便性が高い。 ・しずかで治安が良い。飲み屋さんがない。 ・盛岡が近い。(ベッドタウン)滝沢市であるが盛岡に近い環境である。 ・新しい人と前から住んでいる人がいる。住みやすい。 ・よその人を受け入れる地域。人が優しい。 ・まとまりが良い。 ・スクールガードをしていて子どもたちから声をかけてもらえると嬉しい。 ・岩手山がきれい。(展望がよい。) ・市のごみ焼却施設が優れている。
<p>短所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み屋さんがないこと。 (コミュニケーションを取れる場所が少ない。) ・自治会に若い世代の参加が少ない。 ・昔から暮らす人と新しく入ってきた人との共存に時間がかかる。 ・郵便局が遠い。(昔は農協で「用」が足りていた。) ・斎場がない。 ・バスの便も少し良くなったが、車は必要。 (大型のショッピングモールがあれば完璧か。) ・仕事場が少ない。 ・大型車両の交通量が多い。 (気を付ける。スクールガードにも立っている。) ・娯楽の場が少ない。
<p>目指す姿</p>	<p>『暮らしやすい地域』 継続して『安心・安全なまちづくり』 『世界一の平和な自治会』</p>